



関西国際空港 2020年度出水期対応訓練を実施 ～新型コロナウイルス感染症流行下での台風直撃等の複合事態に備えて～

関西エアポート株式会社は、2019年7月9日（木）に関西国際空港において、出水期に向けた現場訓練を実施することをお知らせします。

今年度の訓練は、新型コロナウイルス感染症流行時に台風直撃によりアクセス機関がストップし、滞留者が発生した想定で行い、「3つの密」を考慮した旅客ケアの確認や体調不良者の隔離措置等、感染防止対策についても検証いたします。

これらの訓練を通して、関係機関と連携を図るとともに、空港従業員の防災意識向上を図り、適切な対応要領を確認することで、空港の安全運用の確保につなげます。

関西エアポート株式会社は、引き続きお客様の旅を支える安全の確保と、空港を安心して利用いただくための環境づくりを進めてまいります。

【訓練概要】

日 時：7月9日（木） 15:00～16:00

場 所：滞留者受付場所：第1ターミナルビル2階 T1 オペレーションセンター

二次避難場所：第1ターミナルビル4階 A・B チェックインカウンター周辺、（仮想ホテルとして）、屋外貸会議室

参加機関：日本航空株式会社

全日本空輸株式会社

関西エアポート株式会社

CKTS 株式会社

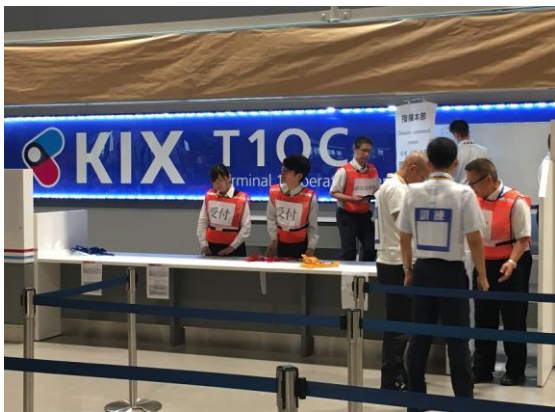
関西エアポートオペレーションサービス株式会社

株式会社ライジングサンセキュリティーサービス

関西空港検疫所

計7機関 70名

訓練内容：旅客対応訓練、情報伝達訓練



昨年の旅客対応訓練の様子

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社

企画・管理部 コーポレート・コミュニケーションズ

Tel : 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社とVINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ：www.kansai-airports.co.jp/をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス40%、 ヴァンシ・エアポート40%、 その他の出資者20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュウ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュウ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界37カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、45空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するブラジル、カンボジア、チリ、コスタリカ、ドミニカ共和国、フランス、日本、ポルトガル、セルビア、スウェーデン、イギリス、そしてアメリカ合衆国の空港には、合計で250社以上の航空会社が就航し、2019年の旅客者数は2億5,500万人にのびます。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとしての専門知識を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして、空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設事業を行っています。

2019年の連結売上高は26億ユーロ、グループ全体の売上高は49億ユーロ（関連会社含む）に達しました。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構